

国土交通経済（平成23年6～8月分）の概況

【公共工事受注（7月）】

～低調に推移している。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成22年4-6月期前年同期比10.6%減少、7-9月期同11.2%減少、10-12月期同12.4%減少、平成23年1-3月期同6.5%減少、4-6月期同13.1%減少の後、7月期3.1%減少となった。

【住宅着工（8月）】

～持ち直しの動きがみられる。

←新設住宅着工戸数は、総計81,986戸で前年同月比14.0%増加（5ヶ月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成22年7-9月期822千戸、10-12月期841千戸、平成23年1-3月期841千戸、4-6月期806千戸の後、7月期955千戸、8月期934千戸となった。

【民間非居住建築物着工（8月）】

～5ヶ月連続の増加。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成22年4-6月期前年同期比3.9%増加、7-9月期同22.7%増加、10-12月期同6.6%増加、平成23年1-3月期同2.6%減少、4-6月期同19.9%増加の後、7月期2.7%増加、8月期19.4%増加となった。

【貨物輸送（7～8月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積み）は、3か月ぶりに減少した。鉄道は、車扱は2か月ぶりに減少し、コンテナは6か月連続で減少した。航空は、減少傾向が続いている。

←トラックは、特別積合せが7月前年同月比2.6%減少（3か月ぶり）、宅配貨物取扱個数が7月同3.7%増加（4か月連続）、一般が7月同1.8%増加（3か月連続）となった。

←鉄道は、8月前年同月比7.0%減少（6か月連続）、車扱が8月同6.7%減少（2か月ぶり）、コンテナが8月同7.2%減少（6か月連続）となった。

←航空（主要2社）は、7月前年同月比12.4%減少（9か月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出は2か月ぶりに増加し、輸入は増加傾向が続いている。航空は、輸出、輸入とも減少が続いている。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が8月前年同月比5.3%増加（2か月ぶり）、輸入は8月同25.6%増加（20か月連続）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が8月前年同月比3.2%減少（8か月連続）、輸入が8月同2.0%減少（6か月連続）となった。

【旅客輸送（6～8月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JR、民鉄とも4か月連続で減少した。航空は、減少傾向が続いている。

←鉄道は、JRが6月前年同月比0.6%減少（4か月連続）、民鉄は6月同1.1%減少（4か月連続）となった。

←航空（8社）は、8月前年同月比3.7%減少（10か月連続）、幹線が8月同2.0%減少（10か月連続）、ローカル線は8月同5.0%減少（10か月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～減少傾向が続いている。

←7月前年同月比14.3%減少（13か月連続）となった。

【観光（7・8月）】

～出国日本人数は2か月連続で増加し、訪日外客数は減少が続いている。

←出国日本人数は、8月前年同月比9.1%増加（2か月連続）、訪日外客数は、8月同31.9%減少（6か月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内、海外とも5か月連続で減少した。

←主要58社の取扱額は、国内旅行が7月前年同月比7.6%減少（5か月連続）、海外旅行が7月同1.9%減少（5か月連続）となった。